

ウポポイ 7月で開業2周年 2年間で道内外の52万7千人が来場 コロナ禍による来場者数の伸び悩みに、明るい兆しも

ウポポイ開業2周年イベントとして7月16日から3日間、「2周年記念プレゼントWEB抽選会」や「松浦武四郎inウポポイ2022」「『イノミ』アイヌの祈り・歌・踊り」を開催しました。また、7月23日から8月28日は「夜のウポポイの魅力」と題して、アイヌ民族に伝わる神話のダイナミックなプロジェクションマッピング、夜のポロト湖畔を眺めるナイトカフェ、チセのライトアップを展開中。この期間はウポポイ内の飲食店などで使用できる割安なプレミアム付き商品券を販売しています。



博物館からダイナミックなパノラマを楽しむ来場者（7月16日）

旧アイヌ民族博物館で行っていたイベントの復活企画で、2夜限定の夏休み特別プログラムNew「ポロトコタンの夜」を7月30日、8月6日に開催します。夜のコタン、チセの囲炉裏で祈り、歌と踊りを披露します。

【8月6日は「白老Day」】

New「ポロトコタンの夜」をはじめ、大須賀るえ子さん（白老アイヌ語教室講師）による口承文芸の実演や白老民族芸能保存会による古式舞踊、白老アイヌ協会によるオハウの試食、プロジェクションマッピング「カムイシンフォニア」など、“白老満載”のイベントを繰り広げます。定員は35人（要事前申し込み）、参加は無料（ウポポイ入場料は必要です）。Eメール（upopoy-event@ff-ainu.or.jp）で申し込んでください。

ウポポイ開業2周年を迎えて



営本部長・齊藤基也

国内外からたくさんのお客様の来場をお待ちしています。今後ともウポポイをよろしくお願いたします。

（アイヌ民族文化財団 民族共生象徴空間運

ウポポイ（民族共生象徴空間）は、開業2周年を迎えました。新型コロナウイルスの影響が大きい中、多くの方々にウポポイに足を運んでいただいたこと、またこの間、ウポポイへの誘客やPR活動などについて、国や道、白老町、その他さまざまな関係機関・団体の方々に多大なるご支援とご協力をいただいたことに深く感謝を申し上げます。

開業以来、新型コロナウイルス感染拡大の影響により昨年度までは来場者数が伸び悩んでいたところですが、おかげさまで、本年度に入り、先日のゴールデンウィークには1日当たり過去最高の入場者数を記録するなど（5月4日…3271人）、順調に伸びてきております。この2年間で52万7788人の来場者をお迎えすることができました。

これだけ多くの方々にご来場いただき、多様で豊かなアイヌ文化に触れていただいたことで、アイヌ文化の発信、あるいは普及啓発というウポポイの使命を一定程度果たすことができました。

今後は、いっそう多くの方々にアイヌ文化を体験・体感していただけるよう、プログラムの魅力向上や展示の充実に努めるほか、各地域でアイヌ文化に携わってられる個人・団体との連携の強化、さまざまなメディアを活用した情報発信や誘客活動を進めるとともに、インバウンドをはじめとするさまざまな来場者に対応した受け入れ体制の整備など、引き続き、関係各方面と連携して取り組めます。

さらに、ウポポイがアイヌ文化振興の扇の要となり、ネットワーク拠点として文化の継承・創造発展の機能を発揮できるようにいっそう注力してまいります。